いきいきまえばし人 PEOPLE

同じ目標を持って気持ちを一つに

県中学校春季選抜大会で優勝
堤　翔子さん・14歳
江木町

第27回県中学校春季選抜大会卓球女子2年の部で新人戦に続いて2連覇を達成した。この大会は、県の新人戦と、県内4ブロック大会で上位に進出した学校が対象。33校が出場し、団体戦で行われた。

「部員は17人で活動しています。みんなが同じ目標に向かい、気持ちを一つにしたから勝てたのかな。それと、両親の応援があったのも大きな力になりました。優勝できてうれしかったです」

大会前、体育館が工事で使用できないというハンディキャップを背負ったが、放課後、校舎の廊下などに卓球台を持ち込んで、毎日2時間の練習に励んだ。

「相手にどう反応して、どう守っていくかが卓球の難しさかな。変化に対応できるボールコントロールや一瞬の判断が必要なんです。でも、そこが楽しくもあります」

先日、栃木県で行われた関東選抜卓球大会でもベスト4に入った。

「この成績は通過点と思っています。夏の中体連が本当の勝負です。もっともっと練習をして、上を目指したい。」と目を輝かせて意気込みを語る。

現在、桂萱中3年。部長として日々部員をまとめ、何でもやり遂げる努力家。周りからも憧れの存在だ。

「趣味は音楽を聴くこと。今は洋楽にはまっています。それとテレビ鑑賞かな」

将来は、薬剤師になりたいという。さらに自分を成長させ、夢に向かって、歩んでいってほしい。

若い芽のポエム

昨年度行われた第11回「詩(うた)のまち前橋若い芽のポエム」コンクールの応募作品から、小学生の部で入賞した作品を紹介。学年は応募当時のものです。

美棹(みさお)賞
わたしのほしいロボット

中川小4年
鈴村　美桜里さん

ロボットさんてすごいね
おそうじしたり、るす番したり
工場で自動車を組み立てたり
水の中を泳いだり
何でもできるんだね
わたし　おそうじロボットがほしいな
大きな大きなおそうじロボット
なんでもすいこんじゃうおそうじロボット
台風が日本に上りくしそうになったら
エンジン全開
うずまき雲をどんどんすいこんで
やさしい雨と風にして
ふき出し口から少しずつ出す
そんなロボットほしいな
地球の空の上には
ゴミがたくさんあるんだってね
人工えい星を打ち上げた時
たくさんのゴミが散らばったんだって
ロボットさん　そのゴミもすいこんでね
だって
うちゅうステーションにぶつかったら
大変なことになるものね
それから
もっと大事なこと
地球全体が温だん化していて
いつか
人間が住めなくなるかも知れないんだって
そんなの　わたしいやだよ
大きな大きなロボットさん
地球上の悪い空気をすいこんで
きれいな空気にしてほしいな
でも　ちょっと考えてみると
そんな大きなロボット作るのは
人間だから
人間の知えで住みよい地球に
できるよね
わたしも　お手伝いするから

市政ニュース News

楽しみながら労働講座

3月8日、前橋テルサで労働講座を開催しました。講談師・宝井琴桜さんが、働く女性の問題などについて講演。講談を交えた軽妙な語りに、会場は笑いの渦に包まれます。78人の参加者は、男女雇用機会均等法や労働法を楽しく学びました。

多くの人を魅了“花共進会”

前橋プラザ元気21で3月15日・16日の2日間、花共進会を開催しました。会場は130点もの花々で彩られ、甘い香りが充満。多くの来場者が心を和ませ、笑顔がこぼれます。16日には即売会も実施。目当ての花を手に入れようと、長蛇の列ができました。

J1目指し ザスパ開幕戦

J2ザスパ草津の開幕戦が3月9日、県営陸上競技場で行われました。会場には多くの観客が詰め掛け、試合前から大声援。高木市長らによる始球式も行われました。J1昇格を目指し、選手とサポーターが一丸となってシーズンを戦い抜きます。

澄んだ音色響かせ大喜び

3月15日、前橋るなぱあくの遊具に8つの鐘を組み合わせてメロディーを奏でるカリヨンが仲間入り。鐘を鳴らすひもの持ち手をデザインした子どもたちが打ち初めをし、美しい音色が響き渡りました。